

旅行で利用したいセンボスの宿
—温泉と料理を堪能する—

温泉を堪能するセンボスの宿

鳴子・箱根・焼津

船員の宿・センボスの宿は、船員保険の被保険者とそのご家族をはじめ、一般の方々も気軽に利用できる保養施設。

宮城県大崎市の「鳴子やすらぎ荘」、神奈川県箱根町の「箱根嶺南荘」、静岡県焼津市の「やいづマリンパレス」の 3 か所があり、それぞれが恵まれた自然環境の中、温泉宿として憩いの場、くつろぎの場を提供し、船員とその家族はもちろん、広く一般の方々にも親しまれている。

どの保養施設も春夏秋冬を通して温泉を堪能できるほか、健康面に留意した食事も絶品。その地域独特の特産品や観光名勝も楽しめるので、旅行に利用したい宿である。

東北の地を巡る

鳴子峡・松島・鳴子こけし

「鳴子やすらぎ荘」は、東北の代表的な湯治場として知られる鳴子温泉郷の西の入口である中山平温泉にある。鳴子温泉郷には、自然湧出源泉から自噴源泉など、さまざまな源泉があり、中山平温泉は、鳴子温泉郷五湯のひとつ。

秋田県と山形県の県境の近くに奥羽山脈の一つ、荒雄山があり、この山麓の南側が温泉の豊富な鳴子温泉郷。玉造八湯の中心部であり、風光明媚な地として知られている。奥の細道自然遊歩道や、山形県との宮城県境近くにある、V 字渓谷の鳴子峡が有名で、秋には渓谷全体が鮮やかな紅葉で染まる鳴子峡遊歩道は観光スポットです。

松尾芭蕉の奥の細道で有名なのが松島海岸。日本三景と呼ばれ、大小いくつもの島が海に浮かぶ眺めは、東北を代表する景勝地のひとつです。

そして鳴子を代表するお土産品といえば、鳴子こけし。素朴で可憐な表情は、多くの人々を魅了しています。江戸時代末期に子ども用のお土産として作り始められた逸品は、国指定の伝統的工芸品です。

「海員だより」